

## 【算数】

「※」は学習するときのヒントです。

## &lt;学習内容&gt;

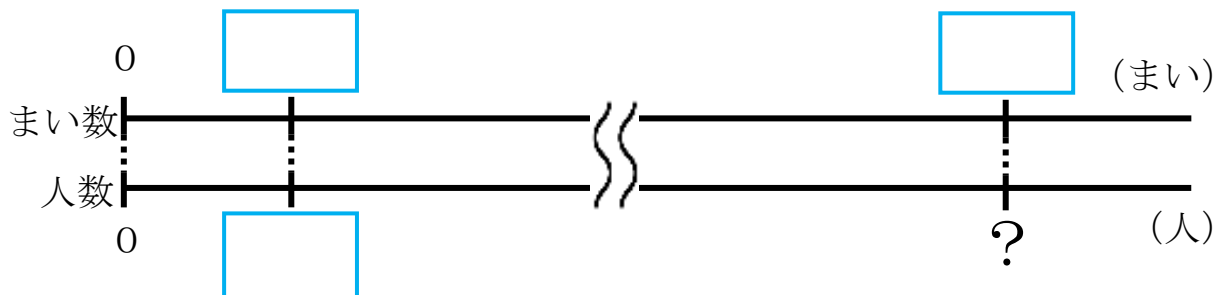
## ◆「２けたの数のわり算」（教科書 77～78 ページ）

折り紙が 85 まいあります。１人に 21 まいずつ配ると、何人に分けられて、何まいあまるでしょうか。

- (1) 下の数直線に、赤ペンで数や矢じるしなどをかきくわえて、どんな式になるか考えましょう。

※図を使うと、考えたり表したりする力が身につくよ。

※教科書 165 ページ「数直線のかき方」をさんこうにしてみてね。



式



あれ？ わる数とわられる数が何十、何百ではない数だね。  
筆算を使って求めることはできないかな。



２けた÷２けたのわり算の筆算は、どうやってやるのかな？

- (2) (1) で立てた式の筆算のしかたを、教科書 78 ページを参考にして考え、次の四角やマスの中に言葉や数を書き入れましょう。

①  がたつ

を決める。

|   |   |   |    |
|---|---|---|----|
|   |   | × |    |
| 2 | 1 | ) | 85 |
|   |   |   |    |

十の位に商はたたない。  
商は一の位からたつ。

※マスの中に、  
(1) の式を当てはめて筆算をつくろう。

②

の

をつける。

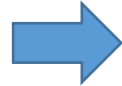
わる数の21を  とみて考える

$$85 \div 21 \rightarrow 85 \div$$

4

あまりを求めるところまで筆算でやってみよう！

|   |   |   |                      |
|---|---|---|----------------------|
|   |   |   | <input type="text"/> |
| 2 | 1 | ) | 85                   |



|   |   |   |                      |
|---|---|---|----------------------|
|   |   |   | <input type="text"/> |
| 2 | 1 | ) | 85                   |
|   |   |   | 84                   |



|   |   |   |                      |
|---|---|---|----------------------|
|   |   |   | <input type="text"/> |
| 2 | 1 | ) | 85                   |
|   |   |   | 84                   |
|   |   |   | <input type="text"/> |

$$85 \div 21 =$$

答え

- (3) わる数が1けたのわり算の筆算と比べて、筆算のしかたが同じ（にている）ところを考え、下の四角の中に書き表しましょう。

2けた÷  
1けたの  
筆算を思  
い出して  
みると…。



|   |   |    |
|---|---|----|
|   |   |    |
| 3 | ) | 85 |
|   |   |    |
|   |   |    |
|   |   |    |

- (4) 教科書78ページ 4、5を行い、ノートか取組シートに書きましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

◆2けたの数のわり算（教科書P77～P78）

- ・筆算の仕方を覚える際には、商の4やあまりの1が何を表しているか考えるよう促し、説明しながら仕組みを振り返ることも有効です。